

1

周平 陈小芬 编著

重排本

提供APP  
下载



# 新编日语



上海外语教育出版社  
SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS  
sflep.com



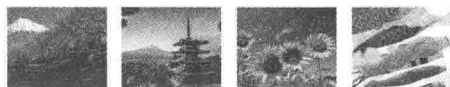
周平 陈小芬 编著

重排本

提供APP  
下载



# 新编日语



# 1

图书在版编目(CIP)数据

新编日语. 第1册 / 周平, 陈小芬编著. —重排本.

—上海: 上海外语教育出版社, 2015

ISBN 978-7-5446-3879-1

I. ①新… II. ①周… ②陈… III. ①日语-高等学校-教材 IV. ①H36

中国版本图书馆CIP数据核字(2014)第258446号

出版发行: **上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 王 俊

---

印 刷: 上海信老印刷厂

开 本: 787×1092 1/16 印张 17.75 字数 352千字

版 次: 2016年11月第1版 2016年11月第1次印刷

印 数: 10 000 册

---

书 号: ISBN 978-7-5446-3879-1 / H · 1398

定 价: 45.00 元

本版图书如有印装质量问题,可向本社调换

# 《新编日语》修订本

## 编写说明

光阴似箭，日月如梭。《新编日语》自上世纪九十年代初问世以来，已匆匆过去二十多年。回首往事，颇感欣慰。承蒙诸方专家学者的肯定和广大师生的厚爱，《新编日语》得以多次再版，被广泛使用，为我国日语教学尽了绵薄之力。

随着改革开放步伐的前进，现代化建设蒸蒸日上，祖国面貌日新月异。世界全球化进程加快，国际交流与往来日益频繁，中日关系也越来越密切。纵观日语教育发展趋势，日语人才仍然大量需要，人们学习日语的愿望依旧十分迫切。时代的巨大变化和社会的强烈呼声要求外语教材必须顺应潮流，与时俱进。于是，《新编日语》的修订本应运而生了。为了适应时代的需要，我们在这次修订中，对《新编日语》的部分内容作了适量的修改与补充。但从总体上说，多年来的教学实践的检验显示，《新编日语》的编写内容、编写原则及体例是符合日语教学的规律与要求的，在培养学生基础阶段扎实的日语知识和灵活的运用能力方面起到了良好的作用，取得了可喜的成果。因此，在这次修订中，我们依然保持了本书的编写特点。现列举如下：

一、本书是高等院校日语专业基础阶段教材第一册，供一年级上学期使用。本书参照教学大纲的要求，编入日语语音、文字、词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容。题材以学校、家庭、社会为主，同时兼顾日本文化、风俗习惯等方面的内容。体裁除会话和短文之外，还有少量书信、日记等。

二、本书的编写原则以听说为主，读写为辅。教学中宜采用情景教学法，尽可能利用实物、图画等直观教具或设定动作和场面，使学生通过情景和形象逐步培养直接用外语思维的能力。

三、本书横排版第一册共十六课，分为四个单元，每四课为一个单元。各单元的后面配有一课单元复习。第一单元为语音阶段。每课教学时间为十二学时左右，单元复习可略为缩短。每个单元教学结束后可进行一次测验。

四、本书除语音阶段稍有不同外，每课由前文、会话、功能用语、解说、读解文、练习六个部分构成。前文是引子，供朗读练习和

连贯叙述用。会话是连贯性的对话，用于听说训练。功能用语只要求模仿，目的在于通过日积月累逐步提高学生的日常交际能力。解说是说明该课出现的语言现象，包括语法、句型以及某些词组和惯用语。这些语法现象在前文和会话中第一次出现的时候，会以不同的颜色标明，方便使用者学习。读解文是为了扩大词汇量和提高读写能力，其中基本上没有新的语法现象。各课练习和单元练习包括机械练习和活用练习，既可作为课堂教学的补充，又可作为课外作业。单元复习课除复习、巩固、应用和归纳所学内容外，还补充有关的语言知识。第四单元复习课的练习是模拟考试，参照了日语能力考试的要求和形式。

五、本书后面附有单词索引，列入的单词共约一二九〇个(不包括部分专用名词和功能用语)。各课的单词释义限于该课中的词义或一般常用词义。单词后面依据词典标有声调符号，词典中没有的则按声调规律标注，仅供参考。本书的单词词性的略语如下：

(名)—名词 (代)—代词 (数)—数词 (形)—形容词  
 (形动)—形容词 (动)—动词 (副)—副词 (接)—接续词  
 (连体)—连体词 (叹)—叹词 (组)—词组 (接头)—接头词  
 (接尾)—接尾词 (他)—他动词 (自)—自动词  
 (五)—五段动词 (一)—一段动词 (サ)—サ变动词  
 (力)—力变动词 (专)—专用名词 (寒暄语)—寒暄语

本书的编写主要参考了下列教材：原上海外国语学院俞彭年先生主编的《日语》、日本早稻田大学语学教育研究所编的《日本语教科书》、日本大阪外国语大学编的《新日语》、日本文化厅编的《生活日本语》、日本文化外国语专门学校编的《文化初级日本语》、日本海外技术者研修协会编的《现代日本事情》等。

本书由上海外国语大学周平、陈小芬编著。周平担任主编，并且承担前文、会话、功能用语、读解文、单元归纳的编写。陈小芬承担解说、练习、单词的编写。本书的编写在上世纪九十年代初承蒙日本国际交流基金国际日本语中心给予热情支持，并得到日本早稻田大学教授森田良行先生的悉心指导。其后，又经过本校王宏教授和原日本籍专家加藤明先生仔细审阅，原上海外国语学院、原上海对外贸易学院、原上海大学国际商业学院等院校的日语教师也提出了宝贵意见。这次修订中，上海外国语大学日语专业的教师以及原福建泉州师范学院日本籍专家邑松通容先生又提出了许多有益的建议。在此谨向国际日本语中心和以上各位先生表示衷心感谢。

本书的编写先后得到上海外语教育出版社多位编辑的指导和帮

助。本书的修订本属于教育部普通高等教育“十五”国家级规划教材，虽编写工作略有延缓，但在出版社的支持之下终于从二〇〇九年十月起各册陆续与读者见面。本书修订本多次再版后，这次为了满足读者的多元需要又出版了横排本，我们作为编著者甚感高兴和鼓舞，并借此机会对出版社及编辑们为本书付出的辛劳和努力表示由衷的谢意。

由于水平有限和时间仓促，本书难免存在错误和缺点，敬请各位批评指正。

周 平 陈小芬

于二〇一五年九月

上海外国语大学

# 导言

中日两国是一衣带水的近邻，自古以来已有两千多年的友好往来和文化交流。在古代，日本民族只有自己的民族语言，而没有自己的文字。后来，汉文化传入日本，具有文化修养的日本人开始能用汉文记事。

到了公元五世纪中叶之后，日本人民创造了用汉字作为表音符号来书写日语的方法。至八世纪后，这种将汉字作为表音符号的方法已经被普遍采用，日本古代著名的诗歌集《万叶集》就是采用这种书写方法。如日语的「山」，读作「やま」，在《万叶集》中就用「也末」等两个汉字来书写。「桜」读作「さくら」，就用「左久良」等三个汉字来书写。日语中的助词「て、に、を、は」等则用「天、爾、乎、波」等汉字来表示。这种书写方法后来被称为「万叶假名」。但是，用万叶假名式的汉字记事作文十分繁杂，因此后来慢慢简化，只写汉字楷书的偏旁，如「阿」→「ア」，「伊」→「イ」，「宇」→「ウ」等。另外，柔和的汉字草书适合于书写日本和歌，尤其在盛行用草书书写信件、日记、小说之后，逐渐形成了一种简练流畅、自由洒脱的字体，如「安」→「あ」，「以」→「い」，「宇」→「う」等。

至此，日本民族终于利用汉字创造了自己的文字。由于这些文字都是从汉字字形假借而来的，因此称为“假名”。根据假名的书写方法不同，取自汉字楷书偏旁而来的称为“片假名”，从汉字草书演变而来的称为“平假名”。片假名和平假名都是以汉字为基础创造的表音文字。一般书写和印刷都用平假名，片假名通常用来表示外来语和特殊词汇。

# 目 录

导言 .....	iv
第一課 五十音図 .....	1
发音	
一 五十音图	
二 发音部位图	
三 假名和发音	
练习	
第二課 はじめまして .....	12
发音	
一 浊音表	
二 鼻浊音表	
三 半浊音表	
四 假名和发音	
前文	
会话	
解说	
一 …は…です	
二 …は…ですか	
三 …はなんですか	
四 格助词「の」	
五 提示助词「も」	
六 事物指示代词「これ」「それ」「あれ」「どれ」	
七 接尾词「さん」	
练习	
第三課 へや .....	22
发音	
一 长音	
二 促音	



前文

会话

数词 个数的数法

解说

- 一 …は…にあります
- 二 …に…が(も)あります
- 三 …には… 

{	があります
	はありません
- 四 …に…がいくつありますか
- 五 …や…など
- 六 …は…ではありません
- 七 「はい、そうです」と「いいえ、ちがいます」
- 八 场所指示代词「ここ」「そこ」  
「あそこ」「どこ」

练习

#### 第四課 がくえんとし ..... 31

发音

- 一 拗音表和拗长音表
- 二 拗音
- 三 拗长音
- 四 拗拨音和拗促音

前文

会话

数词

- 一 基数词
- 二 楼层和人员的数法

解说

- 一 形容词作谓语和定语
- 二 …は…にいます
- 三 …に…がいます
- 四 形容动词作谓语和定语
- 五 格助词「へ」
- 六 数量词+くらい(ぐらい)
- 七 并列助词「と」
- 八 终助词「ね」表示确认或感叹
- 九 指示连体词「この」「その」「あの」「どの」
- 十 数词、时间名词的副词性用法

练习

单元一復習 シャンハイのワイタン ..... 42

前文

会话

单元归纳

- 一 语音
- 二 声调
- 三 假名
- 四 词汇
- 五 日语的词类
- 六 句子的种类
- 七 こそあど系指示词
- 八 常用人称代词

单元练习

歌曲: さくら

第五課 大学の生活 ..... 54

前文

会话

功能用语 あいさつ

数词 时刻和时间的数法

解说

- 一 动词的种类及基本形、连用形
- 二 格助词「を」及自动词和他动词
- 三 格助词「に」表示时间及比例、分配的基准
- 四 接尾词「ごろ」
- 五 格助词「で」表示动作的场所及手段、方法、材料
- 六 格助词「から」「まで」表示起点和终点
- 七 あまり…(后接否定)
- 八 名词谓语句的中顿形
- 九 宾语提示

读解文 丁さんの一日

练习

第六課 浦東 ..... 68

前文

会话

功能用语 授業が始まる

数词

- 一 钞票的数法
- 二 星期的数法

## 解说

- 一 名词谓语句的过去式
- 二 动词谓语句的过去式
- 三 格助词「と」表示动作的对手、对象
- 四 格助词「で」表示范围及动作、作用的状态或条件
- 五 格助词「に」表示动作、作用的方向、着落点、对象
- 六 「疑问词+か」表示不确定
- 七 形容词的否定式
- 八 形容词的否定式

读解文 日帰り旅行

## 练习

## 第七課 北京オリンピック ..... 79

## 前文

## 会话

功能用语 欠席

## 数词

- 一 年、月、月数的数法
- 二 日的数法
- 三 年、月、日、星期期的说法
- 四 年龄的数法

## 解说

- 一 形容词的连接式
- 二 形容词的连接式
- 三 形容词的过去式和过去否定式
- 四 形容词的过去式和过去否定式
- 五 疑问词+が
- 六 接续助词「が」的用法
- 七 格助词「が」用于客观描述
- 八 「これ、それ、あれ」「この、その、あの」的承上启下作用
- 九 接头词「お」「ご」

读解文 年中行事

## 练习

## 第八課 家族のデジカメ写真 ..... 92

## 前文

## 会话

功能用语 ベルが鳴る

## 解说

- 一 动词持续体
- 二 数量词+ほど

- 三 动词连接式
- 四 动词持续体作定语
- 五 动词连用形+ながら
- 六 …を…(移动性自动词)
- 七 终助词「よ」表示加强语气
- 八 提示助词「は」「も」
- 九 体言+になります
- 十 「知っています」和「知りません」
- 十一 家庭成员的称呼

读解文 万博公園

练习

## 单元二復習 連休 ..... 104

前文

会话

功能用语 わかりましたか

单元归纳

- 一 罗马字拼音
- 二 四种句子的现在式和过去式
- 三 助词
- 四 句型

读解文 伊藤さんの手紙

单元练习

歌曲: 春が来た

## 第九課 趣味 ..... 116

前文

会话

功能用语 あいさつ

解说

- 一 …は…が…(形容词或形容词动词作谓语)
- 二 BよりAのほうが…です
- 三 形式体言「の」和「こと」
- 四 「形容词、形容词连用形+なる」表示状态变化
- 五 …も…も
- 六 疑问词+「でも」和「も」
- 七 「…できる」表示可能
- 八 AとBと(では)どちらが…ですか
- 九 AはBより…です
- 十 动词作定语的形式

读解文 留学生池田さん

练习

<b>第十課 試験</b> .....	<b>129</b>
前文	
会话	
功能用语 あいさつ	
解说	
一 副助词「だけ」表示限定	
二 接续助词「から」表示原因、理由	
三 …てはいけません	
四 …なくてははいけません	
五 …ても(でも)いい(よい)	
六 …なくてもいい	
七 形容词、形容动词作状语	
八 …てください(くださいませんか)	
九 …ないでください	
十 「ない」的用法	
读解文 訪問のマナー	
练习	
<b>第十一課 留学</b> .....	<b>141</b>
前文	
会话	
功能用语 感謝	
解说	
一 表示欲望的「ほしい」和「ほしがる」	
二 表示希望的助动词「たい」和「たがる」	
三 「…う(よう)と思います」表示意志	
四 用言连体形+のです	
五 …つもりです	
六 「定语+ために」表示目的	
七 准体助词「の」	
八 「ので」表示原因或理由	
九 疑问短句的用法	
十 动词连用形+てから	
读解文 「神舟号」宇宙船	
练习	
<b>第十二課 あいさつの言葉</b> .....	<b>153</b>
前文	
会话	
功能用语 謝る	

解说

- 一 …は…と言います
- 二 …は(△△に)…と言います
- 三 并列助词「とか」
- 四 …とともに
- 五 …なければなりません
- 六 …を…と言います
- 七 「…という」+体言
- 八 动词连用形+なさい

读解文 漢字の書き方と読み方

练习

单元三復習 アルバイト ..... 164

前文

会话

功能用语 食事を始める  
食事が済んだ時

单元归纳

- 一 句子的构成单位——词和词组
- 二 句子的成分
- 三 助词
- 四 助动词
- 五 形式体言
- 六 句型

读解文 日本の職業

单元练习

歌曲：四季の歌

第十三課 クリスマス ..... 177

前文

会话

功能用语 外出・帰宅

数词

- 一 次数的数法
- 二 扁平物的数法

解说

- 一 授受动词
- 二 格助词「と」表示比较的对象
- 三 「でしょう」的用法
- 四 格助词「で」表示原因和理由
- 五 …へ…を…に行きます(来ます)

- 六 并列助词「か」表示选择
- 七 …(た)ことがあります
- 八 数量词+も
- 九 动词连用形+ましょう
- 十 …ませんか

读解文 お中元とお歳暮

练习

## 第十四課 元旦 ..... 191

前文

会话

功能用语 号令

数词 顺序、等级的数法

解说

- 一 动词、形容词的假定形
- 二 …てみます
- 三 …ばいい(よい)
- 四 …と思います
- 五 (动词连体形)+ほうがいい
- 六 动词命令形
- 七 …ば…ほど…
- 八 接续助词「ても」表示逆接条件
- 九 少しぐらい

读解文 日本のお正月

练习

## 第十五課 料理 ..... 202

前文

会话

功能用语 道で出会う

数词 几杯、几碗的数法

解说

- 一 样态助动词「そうだ」
- 二 「やすい」「にくい」构成的复合形容词
- 三 形式体言「とおり」
- 四 「には」表示目的
- 五 格助词「に」表示动作、作用的结果
- 六 接尾词「さ」
- 七 それほど…(后接否定)
- 八 用言、助动词终止形+と
- 九 …かどうか

十 动词的简体  
读解文 パーティー  
练习

第十六課 インタビュー ..... 216

前文

会话

功能用语 誘い

解说

- 一 …のは…からです
- 二 体言+について
- 三 …ことがあります
- 四 …たり…たり…ます(です)
- 五 体言+にとって
- 六 「…(する)前に」和「…(した)後で」
- 七 ぜんぜん…(后接否定)
- 八 接续助词「し」
- 九 格助词「で」表示时间、空间、数量、价值等的限度
- 十 名词谓语句、形容词、形容动词谓语句的简体和敬体

读解文 ホームステイで中国を知ろう

练习

单元四復習 春節 ..... 230

前文

会话

功能用语 ほめる

单元归纳

- 一 句子的结构及其层次
- 二 动词
- 三 形容词
- 四 授受动词
- 五 助词
- 六 句型

读解文 旅の日記

模拟考试

歌曲: ソーラン節

单词索引 ..... 247



# 五十音図

ン	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
ン	和	良	也	万	八	奈	多	散	加	阿
ン	ワ	ウ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
キ	リ	イ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ	
井	利		三	比	二	千	之	幾	伊	
井	リ		三	比	二	千	之	幾	伊	
ウ	ル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ	
	流	由	牟	不	奴	州	須	久	宇	
	ル	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ		
エ	レ	エ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ	
恵	礼		女	部	祢	天	世	介	江	
恵	礼		女	部	祢	天	世	介	江	
ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ	
乎	呂	与	毛	保	乃	止	曾	己	於	
ヅ	ロ	ヲ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ	

ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
无	和	良	也	末	波	奈	太	左	加	安
えん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
る	り	い	み	ひ	に	ち	し	き	い	
為	利		美	比	仁	知	之	幾	以	
ぬ	わり		み	ひ	に	ち	し	き	い	
う	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	
	留	由	武	不	奴	川	寸	久	宇	
	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	
エ	レ	エ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ	
恵	礼		女	部	祢	天	世	計	衣	
恵	礼		女	部	祢	天	世	計	衣	
を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お	
遠	呂	与	毛	保	乃	止	曾	己	於	
志	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お	

## 発音

### 一、五十音图 (清音表)

平假名

段 \ 行	あ段	い段	う段	え段	お段
あ行	あ a	い i	う u	え e	お o
か行	か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko
さ行	さ sa	し si	す su	せ se	そ so
た行	た ta	ち tci	つ tsu	て te	と to
な行	な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no
は行	は ha	ひ ci	ふ fu	へ he	ほ ho